



小旦那(Kodanna)便り

GONDO

VOL. 055

2019年の最後の「小旦那便り」です。

今年もみな様に支えられました。ありがとうございます！！

2020年も小田和正氏のように一步一步、積み重ねていきます！

生きる力が湧いてくる！ 光を放つ名言コラム

【力を抜くことはすごく大変なこと】

1979年にオフコースとして発表した『さよなら』など多くのヒット曲で知られ、2020年にデビュー50周年を迎える歌手の小田和正氏が新聞のインタビューで語った言葉です。小田氏は「ゴルフのスイングと歌うことはよく似ている。“力を抜け”っていうけど、力を抜くことはすごく大変なことだからね。生きることも。でも、それは達人ができることだから」と話していました。実力を発揮するには、肩の力を抜くことが大切とよくいわれます。ここぞという場面で緊張している人に「リラックスして」と声をかけたことがある人も多いでしょう。しかし力が入るのは、力を出し切りたいという気持ちがあるからです。小田氏は現在72歳。しかし、若手も音を上げたくなるほど練習するそうです。「力が抜けないのはね、真剣に頑張った証拠だよ」そう自分を励ましてください。

手軽に
楽しく

Let's 英会話

今月のキーワード：【impulse】

年末年始は“online shopping”「ネットショッピング」を楽しむ人も多いですね。その際に気を付けたいのが“impulse buying”（インパルスバイイング）「衝動買い」です。「米国人は生涯に324000ドルを超える衝動買いをする」「Americans spend \$324,000 on impulse purchases in their lifetime」という研究結果があります。“impulse”は「一時の感情」の他に「推進力」などの意味もあります。航空自衛隊のアクロバット飛行チームが「ブルーインパルス」なので覚えやすいですね。

色あせてしまった黒いTシャツは見た目が残念な感じになりますね。色を復活させるにはビールの出番です。普段どおりに洗濯をしたあと、すすぎの水の中に少量のビールを入れてすすぐと、多少の色あせなら元に戻るそうです。捨てる前にダメもとでお試しあれ。

知って得する知恵袋

いざとなったら役に立つ！ ビジネスに使える ネタ話

2018年にマクドナルドがプラスチック製のストローを廃止することを発表して話題になりました。その後、スターバックスコーヒーも廃止を発表し、今では多くの飲食店で「紙ストローを使っています」という案内を見かけるようになりました。



プラスチックストローに比べて紙ストローは、コストが高いし耐久性も低い。それなのになぜ、世界的に紙ストローへの転換が進んでいるのでしょうか。背景にあるのはプラスチックのごみによる環境問題やごみ処理の問題です。その中でも特に深刻なのは海洋汚染問題でしょう。2019年6月に開かれた「G20大阪サミット」の主要議題に上るほど世界が関心を寄せている問題のひとつです。ストローに限らず、代替品への移行は世界規模のトレンドになっています。つまり関連企業にとっては千載一遇の大チャンス。とはいえ自社の利益だけを追いかけるビジネスではなく、自分たちの技術や製品を通じて地球レベルで課題を解決する方向に向かっているのが今の時代の特徴です。企業のあり方も消費者の意識もエコシステムの色合いがどんどん濃くなっているようです。